

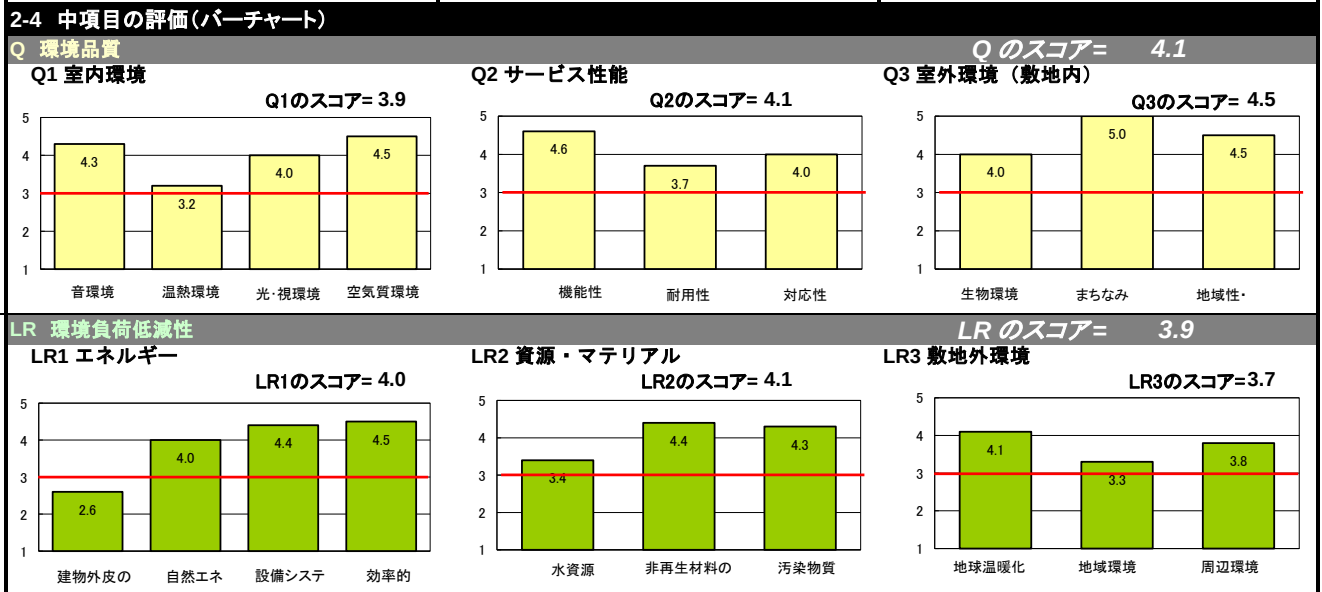
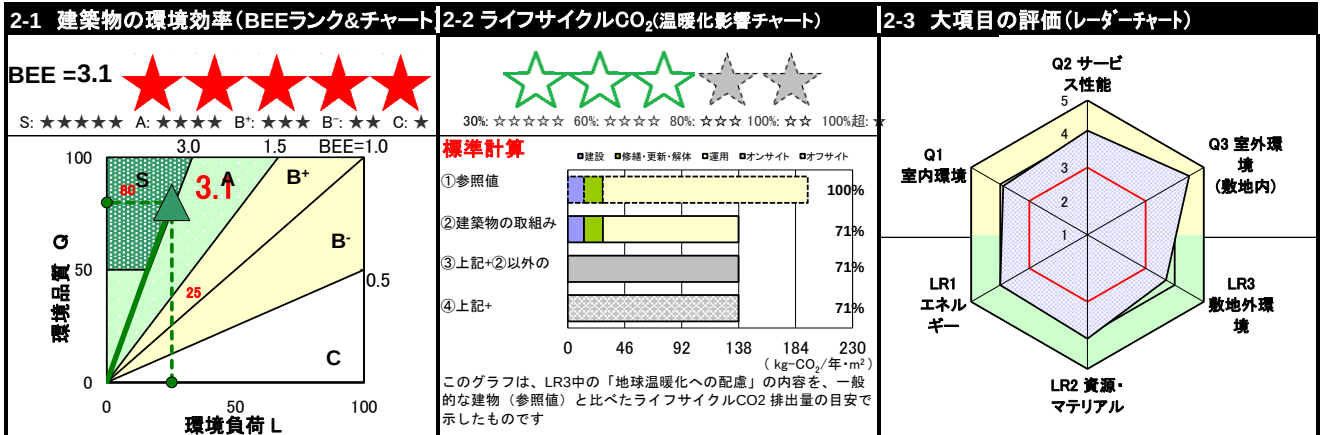
CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

(使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0))

評価結果

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	基町相生通地区 第一種市街地再開発	階数	地下1階/地上34階/塔屋2階		
建設地	広島県広島市中区基町80-1、80-2	構造	S造		
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	4,255 人		
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)		
建物用途	事務所、ホテル、	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2027年4月 予定	評価の実施日	2024年2月20日		
敷地面積	7,484 m ²	作成者	株式会社竹中工務店大阪一級建築士事務所		
建築面積	3,923 m ²	確認日			
延床面積	77,847 m ²	確認者			



3 広島市の重点項目			重点項目の総平均スコア= 4.0
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進	
スコア= 4.1	スコア= 3.8	スコア= 3.6	
設計の計画段階に配慮した事項 BPI:0.98 / 通風利用が計画されている / BEI:0.68 / 主要な設備システムに関してエネルギー消費のモニタリングが計画されている / リサイクル材を利用し、資源の有効活用を努めている / 可能な限りCO₂の排出量を低減している	設計の計画段階に配慮した事項 緑地を設けて環境に配慮している / 適切な駐車台数の確保	設計の計画段階に配慮した事項 耐用年数に配慮している / ケーブルラック方式とし維持管理がしやすい計画	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される